

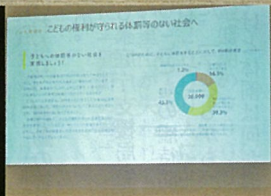
令和5年度

生活学校・生活会議運動全国大会

生活学校・生活会議運動全国大会



写真右から)堀江典宏・内閣府大臣官房総務課管理室室長、花木啓祐・(公財)あしたの日本を創る協会会長、榊誠・(公財)あしたの日本を創る協会理事、祝前清美・全国生活学校連絡協議会会長 写真右下)宮下信吾・子ども家庭庁支援局虐待防止対策課自治体支援係長



あしたの日本を創る運動推進功勞表彰

●内閣官房長官表彰

●特別功勞表彰



岡山県 赤井 和彦
岡山県生活学校・生活会議
推進協議会事務局長



福井県 高岡 澄江
福井県生活学校連絡協議会
事務局長



神奈川県 小川 浩
かながわのあすを築く
生活運動協議会顧問



東京都 宮代 幸枝
渋谷区長谷戸生活学校委員長



宮城県 末 弘美
宮城県生活学校連絡協議会
副会長



山梨県 齋藤 徳子
ひまわり生活研究会



山梨県 石井 直江
葦崎生活学校



福井県 吉田 三恵
一乗生活学校



東京都 石井 侑子
あおば生活学校



東京都 小林 みのり
あおば生活学校



岐阜県 田中 露美
各務原市生活学校



山梨県 廣瀬 きよ志
塩山生活学校

写真は表彰式に出席された方。(敬称略)

令和5年6月14日、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、「令和5年度生活学校・生活会議運動全国大会」が開催され、全国各地の生活学校・生活会議運動等の地域づくりに取り組む方、行政関係者など、約100人が参加した。開会行事では、主催者として公益財団法人あしたの日本を創る協会の花木啓祐会長が挨拶。来賓としてご臨席の堀江典宏内閣府大臣官房総務課管理室室長よりご挨拶をいただいた。また、あしたの日本を創る協会より榊誠理事長、全国生活学校連絡協議会より祝前清美会長が登壇した。

続いて、あしたの日本を創る運動推進功勞者の表彰が行われ、今年表彰を受けた、内閣官房長官表彰5名、特別功勞表彰13名のうち、表彰式には12名の方がご出席。特別功勞表彰は、生活学校設立50周年を記念し、平成26年度から設けられ、生活学校のメンバーとしてこれまで40年以上にわたり、運動の普及および推進に関わってきた方々を表彰するもの。

続いて基調講演では、これも家庭庁支援局虐待防止対策課自治体支援係長の宮下信吾氏から「こどもの虐待防止とヤングケアラー」をテーマに講演があった。「子どもがもっている権利」についての問いかけがあり、しつじと体罰は何が違うのか？ 暴言などの子どもの心を傷つける行為は？ 体罰等が子どもに与える悪影響、虐待の定義など、子どもの権利が守られる体罰等のない社会の実現について話があった。また、子どもの虐待防止に係る現況について、市町村児童虐待相談対応件数の推移、最近の児童虐待防止対策の動向、これも家庭庁の虐待防止対策など説明があった。こうした状況を相談できる場所として、「あの親子、大丈夫かな」と思ったら児童相談者虐待対応ダイヤル1189、子育てや親子関係に悩んだら相談できる「親子のための相談LINE」などについて紹介。さらに、ヤングケアラー問題の定義と実態調査結果、



認知度向上のための取り組みについても紹介があった。
 続いて、あしたの日本を創る協会の榊理事長、全国生活学校連
 絡協議会の祝前会長より、全国運動「食を通じた子どもの居場所
 づくり」について説明があった。

その後、分科会が開催された。

第1分科会「全国運動の取り組み」、第2分科会「児童虐待とヤ
 ングケアラーへの取り組み」は、テーマが互いに関連するため両
 者合同の分科会となった。分科会では、当協会より児童虐待とヤ
 ングケアラー問題について説明があり、今後、各地で生活学校・
 生活会議ができる活動について、参加者から意見や質問が寄せら
 れた。

第3分科会「地域課題の解決に向けて」では、東京都府中市の
 「NPO法人府中かんきょう市民の会」理事長の小西信生氏より、
 1999年の活動開始以来、府中の環境保全とまちづくりの活動
 を、市民協働で市民ボランティアとして楽しく取り組んでおり、
 「人」「コミュニケーション」「事業」を活動の考え方の柱に、活
 動を継続していることなどが話があった。

また、福井県生活学校連絡協議会会長の吉田三恵氏と事務局長
 の高岡澄江氏からは、「減らそう海洋プラスチックごみ」をテー
 マにした活動について、河口の現地視察、海洋プラゴミの勉強会、
 アンケート調査の実施、海岸や河口での清掃活動や、さらに啓
 発活動として、オリジナル紙芝居「フグのふーちゃんうみへいく」
 を自主企画制作し、出前講座として県内各地で紙芝居を上演し大
 きな反響があったことなどが話があった。

交流のつどいは、全国から一堂に会した参加者が旧交を温める
 とともに、新規開設生活学校のメンバーも紹介され新たな出会い
 の場となった。最後に「がんばろう」と参加者一同声を上げ、運
 動の全国的な展開を誓い合った。

